

クチュ...

クチュ...



それでさあ……
あの子がねッ！

うん……

あはははッ!!
落つことしちゃってさ!

クチュ……

クチュ……

女性ばかりで男子がごく少数しかない町があった
——この町では、女性がスケベな恰好をして過ごしている。

そして——希少な男性が女性を手マンしながら
世間話をするのが日常茶飯事であった





ちよつとおツ！
手を休めないでよ！

お股がもつたいたいじゃない！

ああ……ごめんごめん



頑張ろう…!!

いかんいかん……
女の子を満足させるのが
この町の男の務めッ!

クチュ……

クチュ……





放課後の誰もいない教室に
淫らで柔らかな音が響き渡る

.....んッ!



おッ！ 感じているなあ……
股間が水を吸ったスポンジみたいに
ぐじゅぐじゅになってるぞ…

そろそろイカせてあげるかあ……



手の挙動は一層と激しくー

グチュッ

グチュッ!!

グチュッ!!



んッ! ああッツ...
あああんッ!!







この女性がドスケベな格好をしている町では
男性を誘惑するために性器を露わにすることが
はるか昔から伝わる習わしであった――

そしてこの町の希少な男性は
そんな女性たちの誘惑に
応える責務が課せられる



放課後の教室で黒髪の女——田川は
興奮のあまり、目の前の唇に自分の舌を押し付けた



この女性がドスケベな格好をしている町では
公共の場で性行為に及ぶことは禁じられていない
——むしろ、積極的に推進をしている







田川さん、いつも積極的なあ
今日は特に激しく僕のことを
求めてくるや……………

おっぱいもすごく
押し付けてくるし…





男の舌の根っこを吸うような
力強いディープキス……
まるで田川の意味が
現れているようでもあった

早く私を犯せ——そんな強い性欲……
感触で伝わる相手の脈拍から
語りかけるような思いが伝わる









腰と腰がぶつかり、肉を叩くような音がした
田川の積極的な誘惑に乗っかるような形で
服を脱いだ男性生徒が肉棒を挿入した

性行為を推奨されているこの町の男らしく
慣れた腰つきで快樂の出し入れが行われている





そんなこと言ってるけど
床に水たまり作っているの
いつものことじゃないか……



アアッ!んんッ!!
気持ちいいのッ!!
朝からずっと.....ンッ!

ぐじゅぐじゅしていたの
我慢していたんだからッ!





田川さんはセックスするとき
いつも一人で盛り上がって
楽しそうだなあ……

僕もそろそろ…ッ！



田川さんッ！
イクよッ！
もうッ！！

うんッ！！
キてえ！
ぶちまけて！



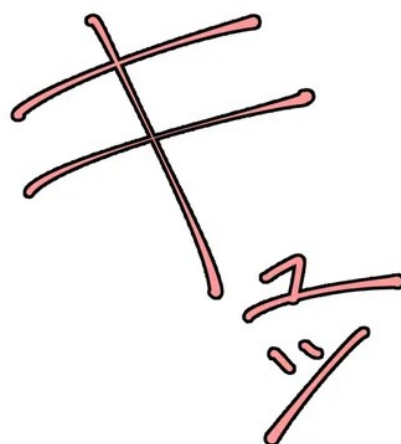
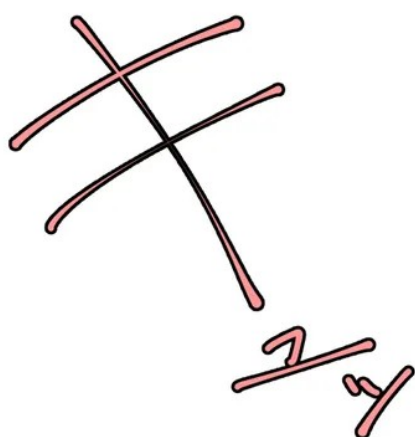


白濁とした淫らな液体が
田川の子宮に流れ込む！

ブルブル







この町の学校で行われている体育と言えば、
ごく一般的に想像されるようなものではない
性行為こそが健全な運動であるという価値観は
教育の現場でこそ根強いものであった

放課後の体育館では二人分の足音があった
キュッ……キュッ……と上靴が床を擦れる音……





授業を休んだ浅野という子が
補習として放課後の空いた時間に
自習をすることとなっていた

たまたま体育館を利用している生徒はおらず
広い空間に男女が二人きりとなる……





仕方なく付き添いできたけど
まずは準備運動だよな…

浅野のアナルでも
見ながらじゃないと
やってられないよ……





見慣れた浅野さんの
いつものアナルだ！

うんうん！



よその町だと
こんなに性器を
晒け出さない
というけどさ...

もったいない
話だよなあ.....



よしッ!

.....にいにい
さんしッ.....

グッ
!!

準備運動が終わるといつものように
この町の体育へと取りかかる――



ニ
ブルブル



この町で体育と言えはまずはフェラチオである
フェラのテストの点数が低いと補習は確実なので
予習復習の欠かせない実技であった――

咥えられ慣れたチンポを
浅野の口が迎え入れた









教科書通りの緩急をつけたフェラチオー





…おおッ!

う……ッ
…んんッ!





んんッ...
う...

ドロ〜リ

浅野は見事射精に導いた
満点だ——ッ！









体育で最も重要視されている
種目といえばセックスであった

セックスの実技テストは全教科中
最も点数配分が大きいので
全校生徒が力を入れて取り組んでいる







合格点だから...

まあ最終的に
僕がいければ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ



がんばる……ッ
からア!!

ん……ッ
ん……ッ
ん……ッ

浅野に付き添いで補修をしている男性生徒は
学校で竿役になれるのは一人しかいないゆえに
性行為における女の子を気持ちよくさせる技術
そして射精のタイミングをコントロールしたり、
一日に何度も射精できる技術を体得していた

浅野は快樂に自我が乱れ狂う――





好き! そこオツ!
もっとお!..

アッ!..
あッあッああ...ンツ!
んんッ!

もう...
ダメツ!



イクよオツ!
浅野さんッ!

うんツ!!!
きてえ!

早くッ







……ん
ありがとう……
はあ……はあ……

……ふう
浅野さん
お疲れ様……

二人とも上手にイクことに成功した
次回の体育のテストもきつと大丈夫！









この学校では、何気ないところでオナニーに耽る
女の子とバツタリ出くわすことがあった――



ギャル系の同級生――赤崎が
階段の踊り場の片隅で
自分の股間を強く
撫でまわしていた……







自慰に耽る女の子と出会ったときの常だが
おまえ相手をしろよという空気になるので
自然と気まずい雰囲気が出るのだ……





見ててッ……

……んんッ! アッ!
はぁ……ねえ……

くじ

くじ









自慰の現場に遭遇したとしたら
女の子に襲われるのは当然である

この学校の男性生徒であるならば
一日に何度も搾り取られる
覚悟がなければやってはいけない





ほおら……

今度はこっちに
気持ちよくなるどころ
………見せて





ねちっこい……
いじり方にも
性格でるよなあ

……ううッ！



シコシコ……
ビュッビュッ……

クイッ クイッ

ほおら……
シコシコ……
ビュッビュッ……



尿道に白い波が押し寄せる——ッ!

うウツツ!





ほおら……

気持ちよかった……





一発抜いたからといってヤラぬのはもったいない——
それが、この町の普遍的な価値観であった
男性生徒をスッキリさせてからというもの
次は私の番だとばかりに赤崎はアソコの上に跨った

私が主導権を握るとばかりに押し付けるような腰つき——
下から見上げれば、乳房がわがままに暴れていた





もつと……ッ！
ちようだいッ！
もつとヤリたいのッ

たくさんッ……

ヤリ
だい
のッ！！

この学校で性欲旺盛であることは
優等生の第一条件であった
よく遊び、よく学び、よくやれ—
そう言われてみな育つのだ





アッ……んっ！
授業でやるだけじゃッ
アッ……んっ！！

ものたり
ないのッ







——こみ上げたものをぶちまけるッ！





はあ……

はあ……はあ……

ふう……

出たあ……

……んッ

ごちそうさま……

満足したような甘い事後感がある
精液は赤崎に深く搾り取られた――



それは、この日23回目の射精であった――
この学校で過ごす男子生徒であるなら
毎日これくらいの射精が求められるのだ

朝から下校までの間に
幾たびの射精があり――



絶頂で一日を終えていくー

おわり